



## ■ 新年ごあいさつ

(一社) 広島県指定自動車学校協会

会 長 新原 靖

明けましておめでとうございます。旧年中は当協会運営に多大なるご理解、ご協力をいただき、また会員各校所においては、優良な初心運転者の育成、高齢者講習を始めとして、地域の交通安全教育センターとしての役割を果たしていただいておりますことに対し、心より厚く御礼申し上げます。

さて、去年は平成から令和へ御代変わりした年でしたが、一昨年につづき全国的に大きな自然災害が猛威を振るった年でもありました。幸い広島県内で大きな被害はありませんでしたが、全国的には未だに営業再開のめどが立たない教習所があるなど、自然災害に関するリスク管理も重要だと考えさせられる1年でした。

交通事故の状況につきましては、発生件数、死傷者ともに減少傾向にありますが、高齢者が関係する事故は相変わらず大きな社会問題となっておりますし、あおり運転等も問題視されるようになりました。初心運転者による死亡事故も発生しています。

こういった道路交通情勢の中、去年は指定自動車教習所が地域の交通安全教育センターとしての役割をより一層果たしていくために必要な改善策を実現するため、会員各校所から現状の問題点等を抽出し、それらに基づいて、広島県警察本部交通部運転免許センター長、運転免許課長をはじめ、運転免許課幹部の皆さんと協会役員との意見交換会を実施しました。指定自動車教習所業界の問題点について大変真摯に検討、回答をいただいたことや、率直な意見交換の場を設営できたことは大変意義深いものでした。これは会員各校所が日頃着実に指定自動車

教習所としての役割を果たし、地域の交通安全に取り組んでいるからこそ得られた行政との信頼関係があって実現できたことであると実感しており、私たちは日頃の業務を通じて、この信頼関係を維持向上させるべく努力していかねばならないと強く考えています。

高齢者講習が法定講習として制度化され、指定自動車教習所がその最大の受け皿となっている現状から、指定自動車教習所は最早重要な社会インフラとなっています。いうまでもなく指定自動車教習所は営利企業ですが、重要な社会インフラであるという認識を忘れることなく、地域社会の安全安心に貢献できるよう努める必要があります。地域社会との信頼関係が教習所経営のバックボーンになると考えます。近江商人の「三方良し」(売り手良し、買い手良し、世間・地域良し)の理念が私たちにとっても大切なのではないのでしょうか。

本年も行政機関、関係諸団体と緊密に連携して、会員各校所が地域の交通安全教育センターとしての役割を果たせるよう、また指定自動車教習所業界の発展に貢献できるよう努めてまいります。引き続きご理解ご協力をよろしく願います。

最後に皆様のご健勝とご発展をお祈りしてご挨拶いたします。

免許をとった  
私の笑顔がふえた  
<http://www.hirojikyoo.info/>